11月30日は人生会議の日

人生会議とは 希望する医療やケアについて、前もって話し合い、家族や医師などと共有しておくことです。

- 命の危険が迫った状態になると、約70%の人が、医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。
- そのときに備えて、前もって受ける医療・ケアに対する希望を家族や医師に伝えておくことが重要です。

もし病気になったら・・・

◆どんな治療・ケアを受けたいか

例えば…病気と闘って一日でも長く生きたい。延命につながるだけの処置は避けたい。

◆どんなところで療養したいか

例えば…家族やヘルパー等の手を借りながら、できるだけ住み慣れた自宅で生活したい。病院や施設で療養したい。

Step 1 治療する際に、大切にしたいことを考えてみましょう。

家族や友人のそばにいたい／家族に負担をかけたくない／好きなことをし続けたい

Step 2 もしものとき、あなたの思いを伝えてくれる人を選びましょう

どんな時でもあなたの希望を尊重できる人

きょうだい／子ども／配偶者

Step 3 かかりつけ医に質問してみましょう

今後予想される経過は？／必要な医療やケアは？

Step 4 希望する医療やケアについて話し合いましょう

痛みやつらさがなければできるだけケアを受けたい／入院するのはいやだ／一人にしないでほしい

Step 5 書き留めておきましょう

話し合った内容は記録として書き残し、周囲と共有しておきましょう。

人生会議の結果、病気になっても住み慣れた環境で過ごしたい（在宅医療を望む）となった場合

在宅医療のイメージ

退院準備

在宅医療で利用できる医療、福祉サービスを調整

▶ **日常の療養**

医師と訪問看護師等が連携して健康管理（※）

▶ **希望する場所での穏やかな看取り**

急変時等、訪問診療で対応できない場合 **入院・治療**

- 国の調査によると、約70%の人が自宅での最期を希望しているにも関わらず、実際に自宅で亡くなった人は約15%しかいません。
- 在宅医療は年齢や病気による制限はなく、通院が困難であれば誰でも受けられます。
- かかりつけ医、病院担当者、地域包括支援センター、ケアマネジャー等に相談してみましょう。

※訪問診療は平均月に2～4回の頻度で行われます。訪問看護は医師の指示書に基づき行われ、状態に応じて回数が変わります。

大正区で在宅医療を受けたい方は大阪市大正区医師会 ☎06-6551-2545 へご相談ください

人生会議をやってみようと思った方は…

大正区役所ではあなたが人生会議で話し合ったことを書き留めておける“人生会議読本”を作成し、配布しております。

人生会議読本に、希望する医療やケアの内容について書き留めてみましょう。今は決められないことや考えたくないことについては、無理せず、焦らず、自分のペースで考えてみてください。記入後は、保管しておきましょう。

治療する際に、大切にしたいことは？

例）家族や友人の傍にいること、痛みや苦しみがないこと

あなたの想いを伝えてくれる人は誰ですか。

例）氏名、関係、連絡先など

今後、受けたい医療やケアに希望はありますか？

例）1日でも長く生きられるような治療をうけたい。

苦痛を和らげることやこれまでの暮らしを大切にした治療をうけたい。

希望や思いは時間の経過や健康状態によっても変化していくものです。何度も繰り返し考えていきましょう。

詳しくはこちら

じぶんのことおやのことフォーラム

11月30日の「人生会議の日」にちなんで、11月29日に「はたらく細胞」の映画上映会を開催します。

ご自身やご家族の健康と「人生会議」に関心を持っていただけるきっかけになればと思いますので、ぜひご参加ください。

コピーライト：©清水茜／講談社 ©原田重光・初嘉屋一生・清水茜／講談社 ©2024映画「はたらく細胞」製作委員会

申し込みはこちら

日時 11月29日（土）
①午前：10:30開場、11:00開演
②午後：14:00開場、14:30開演

場所 藤井組大正区民ホール（区役所4階）

対象 区内在住・在勤・在学の方

定員 各回200名（申込多数の場合は抽選）

※抽選の結果は11月21日頃お送りいたします。

申込方法 はがき・インターネット

【はがき】希望上映時間（午前もしくは午後）、申込者氏名、住所、電話番号、人数（1枚で3人まで）を明記し、送付してください。
〈送付先〉551-8501 大正区役所保健福祉課映画上映担当

【インターネット】二次元バーコードからお申込みください。

申込期間 【はがき】10月20日（月）～11月10日（月）必着
【インターネット】10月20日（月）～11月10日（月）17時30分まで